

広濟寺寺報

発行 浄土真宗本願寺派 福田山 廣濟寺

〒933-0344 富山県高岡市笹川98 TEL(FAX) 0766-31-0096

E-Mail info@kosaiji.net

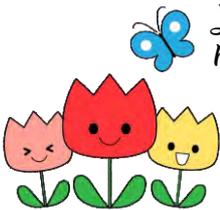
ホームページ

https://kosaiji.net/



法座のご案内

三月二十一日(土) 午後二時より
春季彼岸会



今号の法語

花は
眺める人を
選ばない



今号の内容

- ・ご一緒に本願寺へお参りしませんか?
- ・住職コラム
- ・千夏のきときと日記
- ・四月二十五日(土)は仏婦ぶつむすめの集い



もうすぐ桜の季節ですね。だんだんと早まってきているようですが、「桜咲いたら一年生♪」という歌もあるように、桜といえはやっぱり四月。新たな一步を踏み出す時期です。

希望を胸に弾むように飛び込んでいく人もいれば、不安と期待が入り混じりながら歩み始める人、また、沈んだ心のまま四月を迎えるという人もおられるかもしれません。

桜を眺めると、当時の自分の様々な姿を思い出します。きれいな桜の花々と共に、一人ひとりに人生のドラマの一場面がきつとあるんでしょうね。

思えば、いつもどんな時にも精一杯にその姿を見せて、私たちを励まし勇気づけているのかもしれない。どんな「私」であろうとも、「花」はただ静かに、見守るように咲いています。

「花」の美しさって、有り難いものです。

千夏ちなつのきときと日記

先日初めていけばな展に出瓶させていただくご縁をいただきました。

先生のご指導のもと、出瓶する一週間前くらいから準備し実際に四日前に生けてみて、自分の中ではとても満足する出来になり、前日の生けこみを楽しみにしていました。

前日の生けこみは時間が限られていきます。何とかお花を生けてみたものの、四日前と同じようにはなりません。四日前の写真を見ながら、自分の中では同じように生けたつもりが何かが違う…。それでも、先生に助言をいただきながら何とか生けこむことができました。

そして出瓶当日。自分の作品を見てみると、元氣のないお花や少し黄色くなった葉っぱまで。当日水を入れる程度だと思っていた私は啞然としました。自分なりに一生懸命直しましたが、四日前と同じようにはならず。モヤモヤした気持ちで開場時間まで残りわずかとなりました。すると先生から「同じように生けるとなんてできないんだから、自



分の好きなように生けなさい」と一言いただいた瞬間、冷静になり「同じものを生けよう」としていた自分のこだわりが気づきました。お花の状態などにより決して同じものは生けることができない、そんな当たり前を忘れてしまっていたのです。

最終日の朝、枯れた花が一輪。他のお花と替えて四日前と少し違った雰囲気になりました。

したが、「それもよし！」とやつと楽しむことができました。

『同じ』もの、人、時間…。全く同じものはないんですね。

『みんなちがって、

みんないい。』

(住職が大好きな

金子みすゞさんの詩より)

みんなちがって



みんないい

四月二十五日(土)は

広濟寺仏教婦人の集い

今年の広濟寺仏教婦人の集いは四月二十五日(土)の午後一時半から開催します。

毎年お寺でいろんな企画を楽しんでいただきながら、法話を聞いたり、ケーキを食べたりしてワイワイ賑やかに過ごしていただいております。



昨年の特別企画は縁日体験でしたが、今回も面白いことを考えていますよ♪

当日は、参加費一〇〇〇円をお願ひしています。今年はどうなテーマタイムになるでしょう？

申し込みはお寺まで(電話・LINE等)。皆さんのご参加をお待ちしてます！

お知らせ

令和八年

春季彼岸会

三月二十一日(土)

午後二時より

法話 当寺 若院

蓮門会

四月五日(日)

午後三時より

場所 麻生谷 西光寺

広濟寺仏教婦人の集い

四月二十五日(土)

午後一時半より

参加費 一〇〇〇円

御講師

新湊組 円徳寺

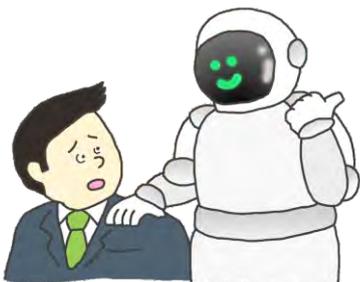
池内 瑞雄 師

広濟寺仏教婦人会

毎月第四土曜日

午後一時半より

※四月は休会します



編集後記

先月末に仏教AI搭載ヒト型ロボット「ブツダロイド」が公開されました。AIブームがどんどん広がりをを見せていますが、皆さんはどれくらい実感しておられますか？

最近「ゼロクリック検索」も問題化しています。ネットで調べものをする際、検索結果上でてくる「AIによる概要」で満足してしまう人が多くなっているそう(私もその一人...).

言い換えれば、答えを「自分で探す」のではなく、「AIに回答してもらおう」時代になったということ。危うさも感じますが、昔は辞典をめくっていたのが「ネット検索」に変わっていったのを考えれば、当然の流れなのでしょう。

この流れはどこまでいくのか？もうすでに、私がAIに「聞く」どころではなく、私がAIに「導かれていく」時代に入っています。